

ほっかいどう働き方改革支援センターの概要について

H28.12 北海道経済部

【概要】
 企業の就業環境の改善などに係る包括的な支援をワンストップで行う拠点として「ほっかいどう働き方改革支援センター」を設置し、企業の就業環境の整備に係る相談に対応するとともに、業界団体と連携して改革プランを作成するなど、働き方改革の取組みを促進し、雇用環境の改善を進める。

【背景】
 全国と比べ厳しい雇用環境 * ()内は全国

年間総労働時間	2,051時間	(2,026時間)
年次有給休暇取得率	42.5%	(47.6%)
非正規雇用割合	40.6%	(37.4%)

【課題】

労働者	仕事と家庭の調和が図られる誰もが働きやすい環境の整備
企業	就業環境の整備促進による働き手の維持・確保

【目指す姿】
 働き方改革の取組みを生産性の向上や子どもを産み育てやすい就業環境の整備、質の高い労働者（若年者や女性等）の確保につなげる。

ほっかいどう働き方改革支援センターの概要

北海道における「働き方改革」を推進するため、企業に対する包括的支援をワンストップで行う拠点として整備。(H28年度予算額 20,546千円)

- 【開設時期】** 平成28年12月20日
【開設場所】 札幌市中央区北1条西7丁目プレイスト1・7ビル 3F 北海道中小企業団体中央会内
【組織体制】 常勤：3名（センター長、次長、事務員）
 非常勤：アドバイザー（H28 社会保険労務士）
 （H29から中小企業診断士等を追加予定）

- 【主な機能】**
- 企業に対する総合相談窓口
 - ・相談業務（電話相談、出張相談会（全道6か所）、等）
 - ・アドバイザー派遣
 - 人材不足が深刻な業界団体*と連携した改革モデルプランの作成・普及
 - ・実態調査、処遇改善策の提案、モデル企業による改善策の実践
- *情報サービス業、宿泊業、道路貨物運送業

*国の「地方創生推進交付金」を活用し、平成30年度までの3年間の事業継続を予定。

承認

北海道働き方改革・雇用環境改善推進会議 [地方版政労使会議] (事務局：北海道労働局) + 金融機関 (H28.8.10~)

(H28.8.10)

道、札幌市、道経連ほか経済3団体、連合北海道、道経産局、道労働局

・H27.12.24 共同宣言を採択

普及

地域雇用ネットワーク会議

各振興局（道出先機関）に設置

[構成] 経済団体、労働団体、教育機関、行政等

[役割] 雇用創出、就業支援、両立支援、働き方改革推進等